



日本糖尿病協会が公益社団法人の認可を受けました

2012年10月15日

社団法人 日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区、理事長：清野 裕／以下、日本糖尿病協会）が、来年4月1日から「公益社団法人」として新たな一歩を踏み出すことになりました。

日本糖尿病協会は、今年3月に新公益法人制度に基づく公益社団法人への移行認定申請を行っていましたが、このほど公益認定等委員会より内閣総理大臣に対し、「認定の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申がなされました。

公益社団法人は、公益目的事業の費用の比率が全体の50%以上であることなど、一般社団法人に比べて高い公益性が求められており、2012年10月現在、約2,400の法人が公益社団法人の認定を受けています。（※1）日本糖尿病協会は、今回「糖尿病を克服し国民の健康の増進に寄与する事業」を主たる事業として認定申請を行いました。

日本糖尿病協会は、「正しい知識の普及啓発」「糖尿病患者と家族に対する療養指導」「国民の健康増進に寄与するための調査研究」「国際交流」の4つの柱を事業目的に、50年にわたり活動しています。

このたび、公益社団法人として認定を受けたことについて、日本糖尿病協会理事長の清野裕は次のように述べています。

「今回の認定は、会員の皆さんとともに展開してきた活動が、糖尿病患者さんはもとより、広く一般市民に対しても有益なものであったことの証明であり、これまで日本糖尿病協会の活動にご協力いただいたすべての皆様に、改めて感謝いたします。また、日本糖尿病協会は、昨年創立50周年を迎えましたが、次の50年に向けて新たな一歩を踏み出した今年に公益社団法人として認められたことにより、我々が将来に亘り目指すべき方向性が社会の要請に合致したものであるとの確信を深めております。

増え続ける糖尿病の抑制という社会的責務を負う公益法人として、日本糖尿病協会は、今後も様々な視点から糖尿病医療の充実に貢献していきたいと考えています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。」

今後は、公益法人としての登記の準備をすすめ、平成25年4月1日をもって「公益社団法人日本糖尿病協会」に移行いたします。

（※1）出典：国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト「公益法人 information」
https://www.koeki-info.go.jp/pictis_portal/koeki/pictis_portal/common/portal.html

PRESS RELEASE

■社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、105,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のある一般市民で構成されています。47都道府県支部の下に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の撲滅を目指しています。

1987年（昭和62年）に社団法人となり、2005年（平成17年）に特定公益増進法人の認可を受めました。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ先◇

社団法人 日本糖尿病協会

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-2-4 麹町セントラルビル8F

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725

E-mail : hotta@nittokyo.or.jp